

クリスマスのお話を前にしておかないといけない位の重大なニュースを失念しておりました。

2014年12月3日にH-IIA ロケット26号機により打ち上げられたはやぶさ2が、往復約6億km

の長旅を終えて、12月6日にオーストラリアのウーメラ地区にてリュウグウのサンプルが入ったとみられるカプセルを回収しました。人類未到の誰も知らない、誰も分からない未知の物質が入っているかも?!と思うとロマンが溢れてきます。

さらには、小型着陸機MASCOTを着陸させてリュウグウの表面を移動したりしています。

その後、はやぶさ2は観測対象の候補になっていた小惑星1998 KY26に向けて再び旅を始めました。到着は2031年を予定しているそうです。

はやぶさ2に携わった皆様、大変お疲れ様でした!解析結果も楽しみにしています!

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第435号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

#### ◆◆◆トピックス◆◆◆

##### ■インフォメーション

- ・第391回技術サロンを令和3年1月14日(木)にZoomウェビナーで開催します!

##### ■機構の行事予定

- ・今週はありません。

##### ■Tea Break

- ・どうじょ!  
(ざびえるさんからの投稿です)

##### ■ピックアップ!機構情報

- ・中期事業計画からの取り組み
- ・特集  
(令和元年度における研究成果の概要  
～国土交通省および地方公共団体の政策支援に関連した共同研究～)

##### ■はしわたし

- ・高知大学の藤原 拓教授よりシンポジウムのお知らせです!

##### ■国からの情報

- ・12/14付下水道ホットインフォメーション

○第 391 回技術サロンを開催します！

日 時：令和 3 年 1 月 14 日(木) 16:00~17:00

場 所：Zoom ウェビナー

講演者：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部 下水道事業課

企画専門官 山縣 弘樹氏

テーマ：令和 3 年度下水道事業予算等について

※詳細及び参加申し込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/salon391>

---

。○。

機構の行事予定

。○。

○今週はありません。

---

。○。

Tea Break (機構職員の感じるまま)

。○。

●どうじょ！

(ざびえるさんからの投稿です)

1 歳になって間もない娘は、「どうじょ！」と言って、自分の玩具やママのバッグ、新聞等、家にあるものを運んで私に渡してくれます。最近では、クリスマスツリーのオーナメントを取り外して渡すことがブームのようで、楽しそうに取り外して渡してくれます。渡したものを受け取るまで「どうじょ！」攻めに合うので、常に両手には塞がっています。笑

去年の今頃は一人で座すことできなかった我が子の成長を実感しつつ、少し寂しくなった今日この頃です。

---

。○。

ピックアップ！機構情報

(下水道機構情報 Vol. 15 No. 31 2020. 8 の中から記事をご紹介します)

。○。

・中期事業計画からの取り組み

本機構は、下水道事業が抱える課題を解決し社会に貢献するために「技術の橋渡し」をスローガンとして、産学官の連携のもとに調査、研究開発、評価等を進めています。また、これらの成果はさまざまな機会を通じて広く普及啓発し、下水道事業への導入促進を図っています。

この普及啓発活動の一環として、本機構では例年（公社）日本下水道協会が開催している下水道展へ出展し、その中で下水道事業におけるさまざまな課題とその解決に向けた成果を分かりやすくパネルにして展示しています。

本年 8 月に大阪市で開催予定であった下水道展' 20 大阪は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で残念ながら中止となってしまいました。そこで、下水道展で展示を予定していたパネルのうち 5 点を本誌にて紹介します。

続きはこちら

→ <https://www.jiwet.or.jp/2020-12-14-quarterly1>

・特集

(令和元年度における研究成果の概要

～国土交通省および地方公共団体の政策支援に関連した共同研究～)

下水道用マンホール蓋は、全国に約1,500万基(2018年度末)設置されており、今後、老朽化に起因するリスクが顕在化する恐れがある。

本研究は、地方公共団体における効率的かつ効果的なマンホール蓋のストックマネジメントの実施に寄与することを目的とし、マンホール蓋の設置箇所のリスクに応じた性能、設置箇所のリスク評価を踏まえた修繕・改築手法、およびマンホール蓋のリスク評価を行うための属性情報を検討し、技術マニュアルとして整理を行った。

続きはこちら

→ <https://www.jiwet.or.jp/2020-12-14-quarterly2>

※PDFを開けない方は以下のURLから該当する記事を右クリックし「対象をファイルに保存」した後に、保存したファイルを直接開いてください。

→ <https://www.jiwet.or.jp/quarterly31>

下水道機構情報 Vol. 15 No. 31 2020. 8 (最新刊)

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly31>

WEB版機関誌下水道機構情報 Plus+ 19号(最新刊)はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter19>

下水道機構情報ははこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly0>

ニューズレターはこちらから

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

審査証明技術全体はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/examination0>

---

。 。 。 。

はしわたし (みなさまの情報交流の場です)

---

。 。 。 。

○高知大学の藤原 拓教授よりシンポジウムのお知らせです！

高知から発信する下水道の未来 第4回シンポジウム

「小規模自治体における下水道事業の未来」

日時：2021年1月13日(水) 13:00～16:00

会場：ZoomによるWebinar開催

◆ 開会挨拶

高知大学 学長 櫻井 克年

◆ 来賓挨拶

須崎市長 楠瀬 耕作

◆ 趣旨説明

Webinar 説明と書籍発刊案内「下水道持続への挑戦～課題解決先進県「高知」からの発信～」

高知大学 教授 藤原 拓

◆ 特別講演 13:20~14:20

フランス・ドイツ・日本の上下水道 PPP の比較考察～日本の方向性を考える～  
東京大学 下水道システムイノベーション研究室 特任准教授 加藤 裕之  
下水道施設と都市ごみ焼却施設の連携について  
京都大学 大学院工学研究科都市環境工学専攻 准教授 大下 和徹

【休憩】

◆ 一般講演 14:30~15:20

須崎市コンセッション事業を自治体の立場から考える  
須崎市 建設課下水道担当参事兼都市計画係長 西村 公志

須崎市コンセッション事業を民間事業者の立場から考える  
(株)クリンパートナーズ須崎 企画管理部長兼調査計画部長 高井 敦紀

◆ パネルディスカッション 15:20~15:50

コーディネーター 藤原 拓  
パネラー 加藤 裕之、大下 和徹、西村 公志、高井 敦紀

◆ 閉会挨拶

高知市 上下水道事業管理者 山本 三四年

◇申し込み先 (以下をクリックしてください)

<https://www.jiwet.or.jp/kouchi-symposium4>

※お申し込みフォームに移動します。

◇定員: Zoom 契約等の都合上、500名とさせていただきます。なお、参加は事前申し込み、先着順とさせていただきます。

◇参加費: 無料

＼(^-^)皆さまからの情報提供をお待ちしております(^-^)/

提供はこちらまで→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

※テキストは原則400字以内。写真等はA4版にして原則2ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、  
掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

。oO。

国からの情報

。oO。

↓ここからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

下水道ホットインフォメーション (2020.12.14の情報です)

配信元: 国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課

企画専門官 山縣弘樹

12月11日、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」が閣議決定  
されました。下水道の浸水対策、地震対策、老朽化対策も盛り込まれています。

また、大阪府さん、三浦市さんからもマンホールの魅力的な情報をいただいていますので、ぜひご覧ください。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

- 防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策の閣議決定（12/11）
- 国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策の閣議決定（12/8）
- 国土交通省税制改正要望 結果概要（国土交通省）
- 行政改革推進会議（第41回）の開催（12/9）
- 合格祈願イベント 合格祈願カード付マンホールカードセットを限定配布（大阪府）
- インテリアにアクセントを！ふるさと納税の返礼品にマンホール蓋を追加しました（三浦市）
- 第29回下水道技術セミナーを開催します。（(公社)日本下水道協会）

- 
- 
- 
- 防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策の閣議決定（12/11）

12月11日、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」が閣議決定されました。

取組の加速化・深化のために5年間で追加的に必要となる事業規模は、政府全体ではおおむね15兆円程度を目途としており、このうち国土交通省では、おおむね9.4兆円程度を目途として、所管分野を対象に、重点的・集中的に53の対策を講じてまいります。

■内閣官房国土強靱化推進室 HP（5か年加速化対策）

[https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kokudo\\_kyoujinka/5kanenkasokuka/index.html](https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kokudo_kyoujinka/5kanenkasokuka/index.html)

■国交省報道発表

[https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo03\\_hh\\_000254.html](https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo03_hh_000254.html)

【事業規模】

1. 激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策 [78 対策]  
概ね 12.3 兆円程度<26 対策>      うち国交省分      概ね 7.7 兆円程度
  2. 予防保全型インフラメンテナンスへの転換に向けた老朽化対策[21 対策]  
概ね 2.7 兆円程度<12 対策>      うち国交省分      概ね 1.5 兆円程度
  3. 国土強靱化に関する施策を効率的に進めるためのデジタル化等の推進[24 対策]  
概ね 0.2 兆円程度<15 対策>      うち国交省分      概ね 0.13 兆円程度
- 合計      概ね 15 兆円程度を目途      うち国交省分      概ね 9.4 兆円程度を目途

【下水道関係の対策】

1. 激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策
  - (1) 人命・財産の被害を防止・最小化するための対策
    - ・流域治水対策
  - (2) 交通ネットワーク・ライフラインを維持し、国民経済・生活を支えるための対策
    - ・下水道施設の地震対策

2. 予防保全型インフラメンテナンスへの転換に向けた老朽化対策  
・河川・ダム・下水道・砂防・海岸の老朽化対策

○ 国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策の閣議決定（12/8）

12月8日、「国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策」が閣議決定されました。

（経済対策本文）

[https://www5.cao.go.jp/keizai1/keizaitaisaku/2020-2/20201208\\_taisaku.pdf](https://www5.cao.go.jp/keizai1/keizaitaisaku/2020-2/20201208_taisaku.pdf)

※下水道関係

II. 1. デジタル改革・グリーン社会の実現

（2）グリーン社会の実現

- ・グリーン社会の実現のために、本経済対策でまずは政府が環境投資で一步大きく踏み込む。

III. 1. 防災・減災、国土強靱化の推進

- ・来年度から令和7年度までの5年間において、時々の自然災害等の状況に即した機動的・弾力的な対応を行うこととし、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を取りまとめる。
- ・追加的に必要となる事業規模は15兆円程度を目指すこととし、初年度については、令和2年度第3次補正予算において措置。
- ・気候変動を見据えた府省庁・官民連携による「流域治水」の推進
- ・上下水道、石油製品、情報通信等ライフラインの耐災害性の強化
- ・河川・ダム、道路、鉄道、空港、港湾、ため池、農業水利施設、学校等の重要インフラに係る老朽化対策

○ 国土交通省税制改正要望 結果概要（国土交通省）

12月10日、国土交通省税制改正要望結果概要が公表されました。

<https://www.mlit.go.jp/page/content/001377449.pdf>

【下水道関係】

- ・浸水被害対策のための雨水貯留浸透施設の整備に係る特例措置の創設（固定資産税）

○ 行政改革推進会議（第41回）の開催（12/9）

12月9日、行政改革推進会議（議長：内閣総理大臣）が開催され、11月14日に開催された「令和2年秋の年次公開検証」の取りまとめが公表されました。

（会議資料）

<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/gskaigi/dai41/gijisidai.html>

【資料1】p.12 地方のインフラの総合的整備（下水道（最適化・広域化・PFI）（とりまとめのポイント）

- ・持続可能な污水处理の運営を実現するため、「都道府県構想」の見直し結果を踏まえ、広域化・共同化計画及び民間活用による事業の効率化等の取組みに

向けたビジョンを国として示すとともに、これに取り組む地方公共団体に対してインセンティブを高める方策を講じるべき。

・老朽化による単純改築を対象とすべきか、污水管改築に対する国庫補助を縮小するなど、財政的インセンティブの適正化を講じるべき。

○ 合格祈願イベント 合格祈願カード付マンホールカードセットを限定配布（大阪府）

大阪府では、府民のみなさまに下水道をさらに身近に感じていただき、下水道事業に対する理解をより深めていただくために、大阪府広報担当副知事「もずやん」のマンホールカードを作成し、平成28年8月より配布してきました。昨年引き続き、今年も受験シーズン到来を前に、「丸いから“落ちへん！”、滑り止めがあるから“滑らへん！”」マンホールの蓋にあやかっ合格祈願カード付きマンホールカードセットを、鴻池水みらいセンター管理棟にて500セット限定配布いたします。

[http://www.pref.osaka.lg.jp/gesui\\_jigyo/gesui-event/sakurasaku.html](http://www.pref.osaka.lg.jp/gesui_jigyo/gesui-event/sakurasaku.html)

○ インテリアにアクセントを！ふるさと納税の返礼品にマンホール蓋を追加しました（三浦市）

三浦市では、使用済みのマンホール蓋をふるさと納税の返礼品に追加しました。このマンホールは、三浦半島南部が自生の北限といわれる、市の花「はまゆう」と、城ヶ島南岸に初冬から春にかけて群棲する市の鳥「うみう」がバランスよく配置され、親しみやすく飽きのこないデザインとなっています。枚数限定のため寄付はお早めに。

参考情報：◆ ふるさとチョイス 三浦市のふるさと納税  
<https://www.furusato-tax.jp/product/detail/14210/5008958>

○ 第29回下水道技術セミナーを開催します。（（公社）日本下水道協会）

本会では、下水道事業が抱える様々な課題に対し先進的に取り組む団体等の事例に関して情報共有を図るため、標記のセミナーを開催しています。

今年度は、管路の改築や維持管理業務を進めるうえで、包括的民間委託を活用している団体の先進事例と管路に関して国土交通省から提示されているガイドライン等に関する講義を行います。

1. 開催日時 令和3年1月29日（金）11:00～16:50

2. 開催方法

(1) 会場（東京会場が講師が講演し、仙台、大阪、福岡の会場はサテライト会場）

仙台会場：TKP ガーデンシティ PREMIUM 仙台西口

東京会場：TKP 新橋カンファレンスセンター

大阪会場：TKP ガーデンシティ PREMIUM 心斎橋

福岡会場：TKP ガーデンシティ 博多新幹線口

(2) ライブ配信

3. 講義内容

(1) 雨天時浸入水対策ガイドライン（案）について（国土交通省）

(2) 下水道管路施設の管理業務における包括的民間委託導入ガイドラインについて（国土交通省）

- (3) 管路施設への包括的民間委託導入のための検討に関する事例（吹田市）
- (4) 下水道管路の改築を包括的民間委託で実施している事例（柏市）
- (5) 下水道管路の改築を包括的民間委託で実施している事例（宇部市）
- (6) 管路と処理場の管理を包括的民間委託で実施している事例（河内長野市）

#### 4. 申込方法

→下水道協会ホームページよりお申込みください。

<https://www.jswa.jp/seminar/application/>

→セミナー詳細はこちら

[https://www.jswa.jp/wp2/wp-content/uploads/pdf/guide\\_08\\_2020.pdf](https://www.jswa.jp/wp2/wp-content/uploads/pdf/guide_08_2020.pdf)

---

---

#### 【参考情報】

- ◆ 国土強じん化 5 か年対策を決定 最大規模の洪水にも対応へ 政府 <12/11 NHK>

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20201211/k10012758341000.html>

- ◆ 県域水道一体化 下水道一元化も 知事が積極姿勢 /奈良

<12/9 毎日新聞>

<https://mainichi.jp/articles/20201209/ddl/k29/010/335000c>

- ◆ 浸水想定区域で居住者増、全国で6・04% 開発制限求める声も

<12/10 西日本新聞>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/e9b8322a35a5072beb982cb61b05dc5edfe3158a>

- ◆ 返礼品はマンホールの蓋デザイン権…250万円以上の寄付対象に

<12/10 読売新聞>

<https://www.yomiuri.co.jp/economy/20201209-0YT1T50124/>

- ◆ ポケモン描いたマンホールふた、お目見え 都城 <12/5 南日本新聞>

[https://373news.com/\\_news/?storyid=129567](https://373news.com/_news/?storyid=129567)

- ◆ マンホールふたで「サガ」探せ！ 佐賀県がスタンプラリー、観光に期待

<12/6 西日本新聞>

<https://www.nishinippon.co.jp/item/n/670851/>

- ◆ 災害時マンホールトイレ 新居浜小 設置訓練に50人

<12/6 愛媛新聞 ONLINE>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/d75c654207934d6cb0489622c698bd1c324ffa15>

- ◆ 地域防災の日 コロナ感染防止しながらの防災訓練（静岡県）

<12/6 静岡放送（SBS）>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/414a24d583a1304b2485ed35a05679339712d965>

- ◆ 新たな防災拠点として注目される「道の駅」 非常用トイレにヘリポートも整備 “一石三鳥”の効果も <12/7 FNN プライムオンライン>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/c267857f6d040136bba02cf3e5c9cceb186a5790>

- ◆ <11日に考えた>ハザードマップを身近に 自治会ごとにうちわ配布 14種6300枚

<12/11 東京新聞>

<https://www.tokyo-np.co.jp/article/73698>



- ◆ 郡山市「田んぼダム」本格展開へ 福島県、台風被害の逢瀬川沿いで実施  
<12/9 福島民友新聞>  
<https://news.yahoo.co.jp/articles/3a024d69339ace3a0ecf2332120d5e4fdbaa229a>
  
- ◆ トヨタ、新型「ミライ」オンライン発表会で語られた魅力と期待と役割  
<12/9 Impress Watch>  
<https://news.yahoo.co.jp/articles/af850373eed1de47a5172975bd2494e2d14fe5f8>
  
- ◆ 微生物の力で発電、燃料電池を開発 浜松の企業が市販スタート  
<12/7 静岡新聞アットエス>  
<https://www.at-s.com/news/article/economy/shizuoka/839116.html>

=====

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部  
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F  
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512  
ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>  
○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)  
○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから  
→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)  
○メルマガ配信停止はこちらから  
→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>  
○ニューズレターはこちらから  
→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>  
○はしわたしのバックナンバーはこちらから  
→ <https://www.jiwet.or.jp/hashiwatashi>  
○ゆいまーるのバックナンバーはこちらから  
→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru>